

11月27日(月)に令和5年度生徒会役員選挙が行われました。本校では、生徒会長1名、生徒会副会長男女各1名、書記2名の計5名を選挙で選出しています。今年は会長候補2名、男子副会長候補4名、女子副会長候補3名、書記候補6名と、すべての役職に複数の立候補者が出たため、数年ぶりに信任投票を行わない役員改選となりました。それだけに各候補者の選挙運動も活発なものとなり、投票日に向けて大きな盛り上がりを見せていました。

候補者は、公約の検討に始まり、ポスターの作成、朝の挨拶運動や給食時間中の政見放送、そして立会演説会など選挙期間中に様々な選挙運動を行いました。ポスターは、どの候補者もデザインに工夫を凝らし、目を引くものばかりで足を止めて見入っている人もいました。朝の挨拶運動も大きな声で登校する生徒に挨拶し、アピールをしていました。このポスターと挨拶運動によって、候補者の顔と名前を覚えたという人も多かったのではないのでしょうか。そして、各候補者が役員としてどのような学校にしたいのかというビジョンと、その実現のための公約を、政見放送や立会演説会で力強く訴えていました。

今後、生徒会役員は当選した執行部メンバーに庶務3名と専門委員長7名が加わり、1月から活動を始めます。新たな生徒会役員メンバーには、岩屋中学校のリーダーとして、全校生徒を引っ張ってほしいと思います。また、惜しくも当選には至らなかった候補者の皆さんも、よりよい学校にしたいという思いは、間違いなく全校生徒や先生方に伝わっていると思います。生徒会役員という立場でなくとも、選挙活動の中で見せた生徒会活動への思いを冷ますことなく活躍を続けてほしいと思います。

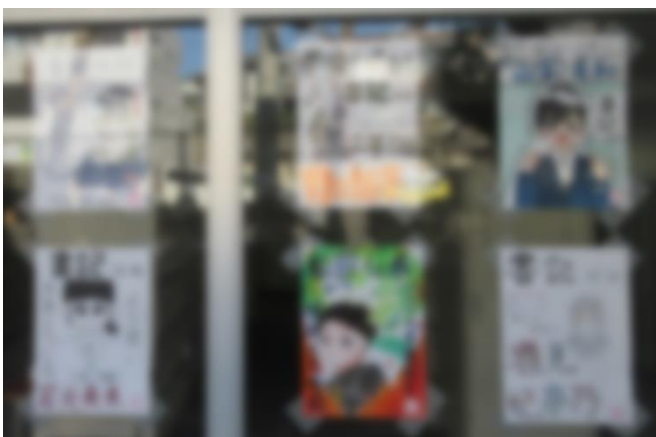
また、この役員選挙では選挙管理委員が運営に当たり、広報紙の作成やポスターの掲示、会場設営や開票作業などの仕事を計画的に進めたことで、無事に終わることができました。他にも立候補者の応援責任者として応援演説に臨んだ人も生徒会活動の向上に貢献したと思います。誰に投票するか考えて自らの1票を投じた全校生徒の皆さんによって、この生徒会活動は成り立っています。「生徒会」というと生徒会役員をイメージする人が多いかもしれませんが、「生徒会」とは全校生徒で構成されているものです。新たな役員のもとで、生徒全員が一丸となって、岩屋中学校をよりよい学校へと進化してほしいと思います。



朝の挨拶運動の様子



立会演説会では各候補者が熱い思いを語りました



校内4か所に選挙ポスターが掲示されました